資料-1

平成29年度 守谷市一般廃棄物処理実施計画(案)

平成29年4月

守谷市

≪ 目 次 ≫

第1章	ごみ及び資源物	
1. 計画	処理区域及び排出量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(1)	計画処理区域	2
(2)	人口・世帯数及びごみ排出量の推移	2
(3)	排出量	3
2. 排出	抑制のための方策 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3. 処理	計画	6
(1)	収集運搬計画	6
1	処理主体	6
2	収集運搬する一般廃棄物の量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
3	収集回数	7
4	分別・収集方法	8
(5)	一般廃棄物の搬入先別運搬量	9
6	収集運搬委託業者及び許可業者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0
7	その他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
(2)	中間処理計画	1 4
1	処理施設	1 4
2	生ごみ堆肥化施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 5
(3)	最終処分計画	1 6
1	処分の方法	1 6
2	溶融スラグの埋立処分委託先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 6
3	飛灰固化物・不燃残渣(溶融不適物)の埋立処分委託先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 6
4	有害ごみ(乾電池・蛍光管等)の処分委託先	1 6
(4)	占有者又は事業者の協力義務	1 6
1	計画遵守義務	1 6
2	排出禁止物 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1 6
3	市民の責務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 7
4	事業者の責務	1 7
(5)	一般廃棄物の処理手数料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 7

第2章 し尿及び浄化槽汚泥

1.	計画処理区域及び排出量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	(1) 計画処理区域	19
	(2) 排出量 ·····	1 9
2.	処理計画 ·····	1 9
	(1) 収集運搬計画	19
	① 処理主体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	② 収集運搬する一般廃棄物の量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	③ 収集回数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	19
	④ 廃棄物の搬入先及び収集方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
	⑤ 収集運搬業者	20
	(2) 中間処理計画	20
	① 処理施設 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	20
	·····································	
	① 1人1日当たりのごみの排出量	2 1
	② 資源物集団回収量 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2 1
	③ 生ごみ処理機等の補助基数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 1

第1章 ごみ及び資源物

1. 計画処理区域及び排出量

(1)計画処理区域

区 分	計画収集区域
可燃ごみ	守 谷 市 内 全 域
不然ごみ	守谷市内全域
粗大ごみ	守 谷 市 内 全 域
有害ごみ (乾電池・蛍光管等)	守谷市内全域
缶・ビン類(資源物)	守 谷 市 内 全 域
古紙類・古着(資源物)	守谷市内全域
プラスチック製容器包装(資源物)	守 谷 市 内 全 域
ペットボトル(資源物)	守 谷 市 内 全 域
生ごみ堆肥化	守谷市内の一部区域

(2) 人口・世帯数及びごみ排出量の推移

年 度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度 (計画)
人口	64,789 人	65,260 人	65,460 人	65,798 人
世帯数	24,917 世帯	25,318 世帯	25,357 世帯	25,581 世帯
ごみ排出量	18,764 t	18,798 t	18,966 t (見込)	19,558 t

[※]人口及び世帯数については、実績及び平成28年度分は毎年度10月1日現在の住民基本台帳の人口です。計画人口につきましては、平成26年から平成28年度までの平均増加率に平成28年度人口を乗じております。

[※]平成 29 年度は守谷市一般廃棄物 (ごみ) 処理基本計画(平成 25 年度~平成 34 年度)予測値を参 考に算出しております。

^{※「}排出量見込」は平成28年1月から12月までの実績値になっています。

(3)排出量

ア) 一般家庭 (単位:トン)

	区	分		平成 26 年度	平成27年度	平成 28 年度 (見込)	平成 29 年度 (計画)
可	燃	<u>_</u> "	み	9,577	9,515	9,578	9,262
不	燃	Ĭ,	み	2,024	2,105	2,072	2,516
粗	大	۲"	み	188	173	170	162
有	害	<u>_</u> ,	み	16	16	15	14
缶•	ビン類	(資源	(物)	565	565	594	589
古紙	類・古着	旨 (資源	(物)	1,340	1,245	1,107	1,522
プラス	スチック製容	深記装(資	資源物)	351	351	350	339
ペッ	トボトル	ノ(資源	(物)	121	122	116	110
生	ごみ	堆 肥	2 化	471	483	487	495
	計	+		14,653	14,575	14,489	15,009

イ) 事業所 (単位:トン)

	区	分		平成 26 年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
						(見込)	(計画)
可	燃	<u> </u>	み	3,634	3,683	3,762	3,828
不	燃	<u></u>	み	136	143	331	309
缶•	ビン類	(資源	(物)	1	0	1	1
プラス	スチック製容	器包装(資	源物)	0	0	0	1
~° >	・トボトル	/(資源	原物)	0	0	0	1
	計	•		3,771	3,826	4,094	4,140

ウ) その他(直接搬入)

(単位:トン)

	区	分		平成26年度	平成27年度	平成 28 年度 (見込)	平成 28 年度 (計画)
可	燃	۲,	み	93	101	95	95
不	燃	Ĭ,	み	5	9	8	8
粗	大	Ĭ,	み	236	284	279	305
有	害	ľ	み	0	0	0	0
缶•	ビン類	(資源	原物)	4	3	1	1
プラスチック製容器包装(資源物)			資源物)	1	0	0	0
ペッ	トボトル	/ (資源	原物)	1	0	0	0
計				340	397	383	409

2. 排出抑制のための方策

(1) ごみの5種16分別の徹底

市内全世帯へのごみ収集日程表・分別の手引き等の配布により、5種16分別の徹底を図り、「プラスチック製容器包装」をはじめ、資源物へのごみの混入を減らすとともに、可燃ごみの中の「雑がみ」の資源化及び「生ごみ」の水切り・資源化を引き続き周知し促進する。

(2) 資源物集団回収の促進

報奨金の交付等により、各地域の資源物集団回収を支援・サポートし、市民のごみ減量化及び 資源物有効利用の意識付けを図る。

(3) 生ごみ減量化の推進

- ①生ごみの水切りを積極的に推進する。
- ②生ごみ処理機等の購入者に対し補助金を交付し、生ごみの自家処理を推進する。
- (3)常総環境センター生ごみ堆肥化モデル事業を積極的に推進する。

(平成28年12月22日現在参加数累計4,377世帯)

(4) 子供たちに対するごみ減量化の啓発

- ①リサイクル推進等をテーマとしたポスター製作等を通じて,ごみを減らすことへの関心と理解を育てる。
- ②常総環境センター施設見学の奨励 (年1回開催 各小学校4年生対象)

(5) 廃棄物減量等推進員制度の活用

- ①分別方法の周知徹底にむけて、地域の中心として啓発・立哨活動を行ってもらう。
- ②各リサイクル法やごみ減量化の制度および施策について、推進員を通じ市民に周知する。
- ③ごみ処理に関する理解を深めていくために、施設見学等を実施していく。(年1回開催)

(6) ごみ減量のためのPR活動

- ①ごみ減量に関する記事を「広報もりや」, HP (ホームページ) に定期的に掲載することで, 市民のごみ減量に関する知識や理解を深めていく。
- ②市のHP(ホームページ)を利用し、エコ・ショップの紹介やごみを減らす工夫・アイデア 等の情報の提供を行い、市民自らの行動・実践を促していく。
- ③市民・小中学校の生徒及び各種団体等に、市の環境問題について、理解と関心を深めてもらっため、市の職員が講師として伺い「環境出前講座」を実施する。
- ④生ごみ減量キャンペーンを実施し、減量への取り組み協力を訴える。

(7) 買物袋(マイバック) 持参運動の推進

マイバックの持参を呼びかけ、レジ袋や過剰包装の削減を推進する。

(8) リサイクル伝言板の活用

リサイクル伝言板の活用を推進していく。

(9) 住民自ら行うごみ減量活動への支援

地域や市民団体等が主催するフリーマーケットやリサイクル市などのごみ減量活動に対して、積極的に支援していく。

(10) 雑がみ収集の推進

可燃ごみ減量施策の一環として資源物である雑がみの収集推進を図っていく。

(11) レアメタル回収を目的とした小型家電製品の回収品目の拡充

貴重資源であるレアメタルを含む小型家電製品については、茨城県モデル事業で回収していた10品目から回収品目の拡充を図り、「広報もりや」、HP(ホームページ)に掲載し、回収量を増やすべく周知に努める。(平成27年度売払量980kg)

(12) インクカートリッジ里帰りプロジェクト(リサイクル事業)への参加

インクカートリッジを扱う企業5社が実施する使用済インクカートリッジのリサイクルを目的とした「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」に参加し、市内8箇所で使用済カートリッジの拠点回収を行いリサイクルの推進を図る。

(13) 市職員に対するごみ減量の意識啓発

「ごみ減量の手引き」を各課に配布し、職員が率先してごみ減量に取り組めるよう意識の高揚を図る。

(14) プラスチック製容器包装の正しい分別方法の啓発

不燃ごみの混入がまだまだ目立つ「プラスチック製容器包装」の正しい分別方法を 広報紙や出前講座等を活用し、啓発に努める。

(15) 市内事業者に対するごみ減量の啓発

市内の事業者に対しアンケート調査等を行う際、ごみ減量のためのチラシを同封し資源物である古紙のリサイクルを推進することで、事業系一般廃棄物の削減を図る。 また、廃棄物を適正に処理するため、事業者向けの手引きを配布する。

3. 処理計画

(1) 収集運搬計画

① 処理主体

ア) 市が収集運搬するもの

・一般家庭及び公共施設等から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、有害ごみ (乾電池、蛍光管),あき缶類(資源物),あきビン類(資源物),古紙類・古着 (資源物),プラスチック製容器包装(資源物),ペットボトル(資源物)

イ) 許可業者が収集運搬するもの

・事業所から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、あき缶類(資源物),あきビン類(資源物),プラスチック製容器包装(資源物),ペットボトル(資源物)

ウ)排出者(事業者を含む)が直接処理施設へ搬入できるもの

- ・一般家庭及び公共施設等から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、有害ごみ (乾電池、蛍光管), あき缶類(資源物), あきビン類(資源物), プラスチック 製容器包装(資源物), ペットボトル(資源物)
- ・事業所から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、あき缶類(資源物)、あきビン類(資源物)、プラスチック製容器包装(資源物)、ペットボトル(資源物)

② 収集運搬する一般廃棄物の量

○ 一般家庭(単位:トン)

区 分	年間の収集運搬量
可燃ごみ	9,262
不然ごみ	2,516
粗大ごみ	162
有害ごみ(乾電池,蛍光管等)	14
缶・ビン類(資源物)	589
古紙類・古着(資源物)	1,522
プラスチック製容器包装 (資源物)	339
ペットボトル(資源物)	110
生ごみ堆肥化	495
<u>≅</u> +	15,009

(単位:トン) ○事業所

区 分	年間の収集運搬量
可燃ごみ	3,828
不 燃 ご み	309
缶・ビン類(資源物)	1
プラスチック製容器包装(資源物)	1
ペットボトル(資源物)	1
計	4,140

○その他(直接搬入)

)その他(直接搬入)	(単位:トン)
区 分	年間の運搬量
可 燃 ご み	95
不然ごみ	8
粗大ごみ	305
有害ごみ(乾電池,蛍光管等)	0
缶・ビン類 (資源物)	1
プラスチック製容器包装(資源物)	0
ペットボトル(資源物)	0
計	409

③ 収集回数

ア) 一般家庭

区 分	収集回数
可 燃 ご み	2回/週
不然ごみ	1 回/週
粗大ごみ	2回/月
有害ごみ (乾電池,蛍光管等)	随時
缶・ビン類(資源物)	2回/月
古紙類・古着(資源物)	2回/月
プラスチック製容器包装(資源物)	1 回/週
ペットボトル(資源物)	2・3回/月
生ごみ堆肥化	2 回/週

イ) 事業所

区 分	収 集 回 数
可 燃 ご み	許可業者との取り決めによる
不然ごみ	許可業者との取り決めによる
缶・ビン類(資源物)	許可業者との取り決めによる
プラスチック製容器包装(資源物)	許可業者との取り決めによる
ペットボトル(資源物)	許可業者との取り決めによる

④ 分別·収集方法

ア) ごみの分別区分

5 種		16 分 別	
1	可燃ごみ	1	燃やせるごみ
2	不燃ごみ	2	燃やせないごみ
3	粗大ごみ	3	粗大ごみ
		4	あ き 缶
		5	無色ビン
	資 源 物	6	茶色ビン
		7	その他のビン
		8	新 聞 紙
4		9	雑誌・雑がみ
		1 0	段 ボ ー ル
		1 1	紙 パ ッ ク
		1 2	古 着
		1 3	プラスチック製容器包装
		1 4	ペットボトル
5	 有 害 ご み	1 5	乾電池・体温計
J	日 古 こ か	1 6	蛍光管

イ) 収集方法

○一般家庭の収集方法

	区	分		収集方法
可	燃	<u></u>	み	統一指定袋によるステーション方式
不	燃	7,	み	統一指定袋によるステーション方式
粗	大	<u></u>	み	予約申込による戸別収集(有料)
有害ごみ	ょ(乾電	 11池, 蛍	光管等)	公共施設等に設置してある回収容器から収集
あき	缶類	(資源	物)	統一指定袋によるステーション方式
あき	ビン類	(資源	物)	3色分別コンテナによるステーション方式

古紙類・古着(資源物)	ステーション方式
プラスチック製容器包装 (資源物)	統一指定袋によるステーション方式
ペットボトル(資源物)	統一指定袋によるステーション方式
生ごみ堆肥化	モデル事業のため戸別回収

○事業所の収集方法

	区	分		収集方法
可	燃	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	み	
不	燃	<u>_</u> ,	み	市長の許可を受け直接常総環境センターへ搬入又
缶•	ビン類	(資源	物)	は市許可業者に依頼
プラスチック製容器包装(資源物)			(資源物)	
ペットボトル(資源物)			(物)	

○直接搬入

直接搬入者が市長の許可を受け, 自ら常総環境センターへ搬入

⑤ 一般廃棄物の搬入先別運搬量

ア) ごみ及び資源物

〇 搬入先

名称	所 在 地
常総地方広域市町村圏事務組合 常総環境センター	茨城県守谷市野木崎4605

年間運搬量 (単位:トン)

区 分	年間運搬量
可 燃 ご み	13,185
不 燃 ご み	2,833
粗大ごみ	467
有害ごみ(乾電池、蛍光管)	14
缶・ビン類(資源物)	591
プラスチック製容器包装(資源物)	340
ペットボトル(資源物)	111
生ごみ堆肥化	495
計	18,036

○ 搬入先

名称	所 在 地
(株) むかしの堆肥(予定)	茨城県下妻市大字黒駒 1084 番 1

年間運搬量 (単位:トン)

区 分	年間運搬量	
食品廃棄物 (給食残渣)		39 (予定)

○ 搬入先

名 称	所 在 地
美濃紙業(株)茨城営業所	茨城県守谷市立沢1856-1

年間運搬量 (単位:トン)

区 分	年間運搬量
古紙類・古着(資源物)	1,522

⑥ 収集運搬委託業者及び許可業者

ア)委託業者(3社)

業者名	住 所	委 託 内 容	収集運搬する区域
(有)ホーキタ清運	守谷市立沢 147	一般家庭及び公共施設等 から排出される一般廃棄 物の収集運搬	市が指定した区域
(株) シイナクリーン	守谷市野木 崎 1349-1	一般家庭及び公共施設等 から排出される一般廃棄 物の収集運搬	市が指定した区域
(有)北守谷商事	守谷市板戸 井 1934-2	一般家庭及び公共施設等 から排出される一般廃棄 物の収集運搬	市が指定した区域

イ) 許可業者 (21社)

業者名	住 所	許 可 内 容	収集運搬 する区域
(株) シイナクリーン	守谷市野木崎 1349-1	事業系一般廃棄物の収集運搬 家電リサイクル法対象特定家 庭用機器の収集運搬	市内全域
(有)梅木商会	常総市大塚戸町 135-1	事業系一般廃棄物の収集運搬 家電リサイクル法対象特定家 庭用機器の収集運搬	市内全域

			1
(有) ホーキタ清運	守谷市立沢 147	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(有)北守谷商事	守谷市板戸井 1934-2	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(株) 日の丸商事	つくば市田中 2126-2	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(有) 綜合環境サービス	千葉県我孫子市 布佐 3398	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
エルエス工業 (株)	東京都渋谷区 千駄ヶ谷3丁目 2-8-503	実験動物死体及び付随汚物	市内全域
(有) YYC	千葉県野田市 桜台 1587	胎盤及び産褥汚物の収集運搬	市内全域
(株)十河サービス	東京都板橋区 南常盤台 1-18-7	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
勝田環境(株)	ひたちなか市大 字津田 2554-2	家電リサイクル法対象特定家 庭用機器の収集運搬	市内全域
(株)栄林	龍ヶ崎市佐貫 3-11-14	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(株)ダイゼン	常総市相野谷町 4-2	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
北関東通商(株)	水戸市大串町 566-3	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(株) 結南クリーンセ ンター	結城市大字結城 7188	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(有)中澤産業	つくばみらい市 狸穴 1360-1	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(有) 三美園小林	守谷市乙子 448	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(株)日昇つくば	つくば市片田 468	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(有)髙山商店	稲敷郡阿見町 掛馬 326	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(株)大山清運	柏市松ヶ崎 363	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
(有)クリーン産業	利根町羽中1391	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域
マエヤマ・エコワーク ス (株)	坂東市神田山 1129	事業系一般廃棄物の収集運搬	市内全域

⑦ その他

○資源回収を目的とした小型家電製品の拠点回収

小型家電回収BOX設置箇所:庁舎・公民館等公共施設9箇所,商業施設2箇所

対象品目:デジタルカメラ,ゲーム機器,ACアダプタ,電子手帳,ビデオカメラ,

電卓、携帯音楽プレーヤー、カーナビ、ワープロ、携帯電話など

持込先:株式会社リーテム

○常総環境センターへ搬入できない廃棄物の処理

ア) 危険物・・・・・・・ ガスボンベ, 医療廃棄物, 劇薬類, 農薬, 塗料, 火薬,

消火器,廃油(食用油を除く)

問い合わせ先:農薬・塗料 → (株)日昇つくば 029-838-1070

消 火 器 → モーリス防災販売(株) 0297-48-0119

(株)ジョイフル本田守谷店 0297-48-8020

ガスボンベ → 販売店にお問い合わせ下さい。

火薬・廃油 → 販売店にお問い合わせ下さい。

イ)農業廃棄物(※産業廃棄物に該当します。)

材質がポリエチレン製のシート、育苗箱、肥料の袋等

問い合わせ先:市役所 経済課 (搬入先:(社)園芸いばらき振興協会)

(社) 園芸いばらき振興協会リサイクルセンター 029-293-6800

・材質が塩化ビニール製のプラスチックコンテナ、畦シート

問い合わせ先:(社)茨城県産業廃棄物協会 029-301-7100

・大型農機具類(長さ2m, 重さ50kgを超えるもの)

問い合わせ先:(社)茨城県産業廃棄物協会 029-301-7100

ウ)ピアノ

問い合わせ先:(株)浜名 0120-123-314

工) 耐火金庫

問い合わせ先:(株)日昇つくば 029-838-1070

(株)日の丸商事 029-867-1106

オ)スロット台,パチンコ台

問い合わせ先:(株)日昇つくば 029-838-1070

(株)日の丸商事 029-867-1106

カ) ボウリングの玉

問い合わせ先:フジ取手ボウル 0297-73-2031

キ) 切り株

問い合わせ先:(株)日昇つくば 029-838-1070

(株)日の丸商事 029-867-1106

(有)梅木商会 0297-27-2322

ク) 土砂類・・・・・・石、土、砂、燃えがら(焼却灰)等

問い合わせ先:(株)日昇つくば 029-838-1070

(株)日の丸商事 029-867-1106

(有)梅木商会 0297-27-2322 (※土,砂に限る)

ケ) 建築廃材・・・・・コンクリートガラ、レンガ、タイル、ブロック類、瓦類、保温材、 パイプ等(材質が塩化ビニールのもの)、石膏ボード類、

廃木材(長さ3m,幅1.5m,厚さ15cmを超えるもの),浄化槽

問い合わせ先:(株)日昇つくば 029-838-1070 (株)日の丸商事 029-867-1106

コ) 浴槽……… FRP製、人造大理石製

問い合わせ先:(株)日昇つくば 029-838-1070 (株)日の丸商事 029-867-1106

サ) 自動車用品・・・・タイヤ(外径 76cm より大きいもの), キャリア(FRP製),

バッテリー, マフラー, バンパー等

問い合わせ先:(株)日昇つくば 029-838-1070

(株)日の丸商事 029-867-1106

シ)オートバイ・・・・二輪車リサイクルシステムによる処分

問い合わせ先:二輪車リサイクルコールセンター 050-3000-0727

ス)パソコン・・・・・・資源物有効利用促進法によるメーカー回収・処分

問い合わせ先:パソコン3R推進協会 03-5282-7685

または、パソコンメーカーにお問い合わせください。

※ノートパソコンについては、小型家電製品としても処分できます。

セ) 家電リサイクル法対象品

テレビ(ブラウン管,液晶,プラズマ),エアコン,冷蔵庫(冷凍庫含む),洗濯機,衣類乾燥機

・ 上記のものは、自らの責任において処理しなければならない廃棄物であるため、当該物を取り扱っている小売業者又は製造業者等、もしくは専門の処理業者に引き取りを依頼し、適正に処理するよう指導する。

(2)中間処理計画

① 処理施設

施		·几 文	名	常総地方広域市町村圏事務組合 常総環境センター	
所		生	地	茨城県守谷市野木崎 4605	
敷	地	面	積	21,058.57 m ²	
建	築	面	積	10,955.36 m²	
				24,666.95 m ²	
				・焼却施設 15,453.53 ㎡	
延	床	面	積	・資源化施設 8,017.62 ㎡	
				・啓発棟(渡り廊下含む) 1,155.52 m²	
				・計量棟 40.28 m²	
				工場棟 地下1階 地上6階建 高さ約37m	
建	物及	び 煙	定	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造及び鉄骨造	
	10 及	0、)注	大	啓発棟 地上3階建 高さ約15m 鉄筋コンクリート造及び鉄骨造	
				煙 突 高さ59m	
建	設	平 月	目	着工 平成 20 年 3 月 竣工 平成 24 年 8 月	
炉	Я	Ý,	式	全連続燃焼式	
処	理	方	式	キルン式ガス化溶融方式	
燃	焼ガス	冷却方	式式	廃熱ボイラ方式	
排ガス処理設備		借	ろ過式集じん機,減温塔,乾式有害ガス除去装置,		
101			ИH3	活性炭吹込,触媒反応塔	
全	埶 利	用設	備	場内外利用発電(常総運動公園・地域交流センター)3,000 k w	
7,1		/13 HX	MIII	場内外給湯(地域交流センター),蒸気供給(常総運動公園)	
1	ラック	スケー	ル	30 t ×2 基, 50 t ×1 基 (IC カード方式)	
				○ 焼 却施設	
				258 t / 24 h (86 t / 24 h × 3 炉)	
○資源化施設			○資源化施設		
処	理	能	力	 資源物処理 44 t / 5 h (缶 7 t /5h,ビン 13 t /5h,ペットボトル 5 t /5h,その他プラ 19 t /5h) 	
				・粗大ごみ処理 83 t / 5 h	
		(粗大ごみ選別 19 t / 5 h, 破砕選別 64 t / 5			

設計ごみ質低位発熱量	高質 2,700kcal/kg 低質 1,400kcal/kg 基準 2,200kcal/kg
	ごみピット総合計容量 1,891 t =9,953 m³ (0.19 t / m³)
	258 t /日×7 日以上
	①ごみ受入ピット 901 t =4,744 m³ (0.19 t / m³)
	②破砕ごみピット 990 t =5,209 m³ (0.19 t / m³)
ごみピット	粗大ごみピット 39 t = 260 m³ (0.15 t / m³)
	不燃ごみピット 156 t =1,040 m³ (0.15 t / m³)
	その他プラごみピット 57.2 t =1,430 m³ (0.04 t / m³)
	ペットボトルごみピット 15 t =500 m³ (0.03 t / m³)
	缶類ごみピット $21 \text{ t} = 700 \text{ m}^3 (0.03 \text{ t} / \text{m}^3)$
	溶融スラグピット $105 t = 75 \text{ m}^3 (1.4 t / \text{m}^3)$
処理物ピット	飛灰処理物ピット 70 t = 70 m³ (1.0 t / m³)
	溶融不適物コンテナ $2.4 t = 8 \text{m}^3 (0.3 \text{t} / \text{m}^3)$
	アルミ缶ヤード 29 ㎡, スチール缶類ヤード 29 ㎡, アルミ類ヤ
貯留ヤード	ード90㎡,鉄類ヤード90㎡,ペットボトルヤード60㎡,
	その他プラヤード 130 m³
クレーン	○焼却施設 9.6 t ×2 基
	○資源化施設 3.8 t ×2 基, 4.1 t ×1 基
補 助 燃 料	灯油(非常用自家発電機のみA重油)

② 生ごみ堆肥化施設

施 設 名	常総地方広域市町村圏事務組合 常総環境センター	
所 在 地	茨城県守谷市野木崎 5054	
公称能力	3.8 t /5 h	

(3) 最終処分計画

- ① 処分の方法 : 埋立処分及びリサイクル
- ② 溶融スラグの埋立処分委託先

名 称	所 在 地
(一財) 茨城県環境保全事業団	茨城県笠間市福田 165 番 1
ジークライト(株) 処分場	山形県米沢市大字板谷字四郎右ヱ門沢 773-1~2
(株)イバラキ 処分場	茨城県下妻市大字村岡地内

③ 飛灰固化物・不燃残渣(溶融不適物)の埋立処分委託先

名 称	所 在 地
(株) イバラキ 処分場	茨城県下妻市大字村岡地内

④ 有害ごみ(乾電池・蛍光管等)の処分(リサイクル含む)委託先

名	称	所 在 地
野村興産(株)		北海道北見市留辺蘂町富士見 217 番地 1

(4) 占有者又は事業者の協力義務

- ① 計画遵守義務
- ア) 土地又は建物の占有者は、その土地又は建物内の一般廃棄物及び資源物を種類ごとに分別し、 所定の場所に持ち出す等、一般廃棄物処理計画に従わなければならない
- イ) 土地又は建物の占有者は、排出される一般廃棄物が飛散し、流出し、又はその悪臭が発生しないように、市の指定する方法で搬出するとともに、所定の場所を常に清潔にしておかなければならない。
- ② 排出禁止物
- ア) 占有者は、市が行う家庭系一般廃棄物の収集に際して、次の各号に掲げる廃棄物を排出して はならない。
 - 1) 有害性の物
 - 2) 危険性のある物
 - 3) 引火性のある物
 - 4) 著しく悪臭を発する物

- 5) 特別管理一般廃棄物に指定されている物
- 6) 前各号に掲げるもののほか、家庭系一般廃棄物の処理を著しく困難にし、又は家庭系一般 廃棄物の処理機能に支障が生じるもの
- イ) 占有者は、前項各号に掲げる家庭系一般廃棄物を処理しようとするときは、市長の指示に従 わなければならない

③ 市民の責務

- ア) 市民は、家庭系一般廃棄物の排出を抑制し、再生品の使用又は不用品の活用等により再利用 を図り、その生じた家庭系一般廃棄物をなるべく自ら処分するなどにより、家庭系一般廃棄 物の減量に努めなければならない。
- イ) 市民は、家庭系一般廃棄物の減量、適正な処理及び再利用の促進等に関し、市の施策に協力 しなければならない

④ 事業者の責務

- ア)事業者は、廃棄物の発生を抑制し、再利用を促進する等により、廃棄物を減量しなければならない。
- イ)事業者は、物の製造、加工、販売等に際して、その製品、容器等が廃棄物になった場合において、その適正な処理が困難になることのないようにしなければならない。
- ウ)事業者は、その廃棄物を単独に、又は他の事業者と共同して、自らの責任において適正にこれを処理しなければならない。
- エ)事業者は、廃棄物の減量、適正な処理及び再利用の促進等の確保に関し、市の施策に協力しなければならない。

(5) 一般廃棄物の処理手数料

- ア)市が行う家庭系一般廃棄物の収集, 運搬のうち, 粗大ごみについては 1 点につき 500 円の手数料を徴収する。その他の家庭系一般廃棄物の収集, 運搬及び処分に係る手数料は, 無料とする。
- イ)市民又は事業者が、市長の許可を受け自ら一般廃棄物を常総環境センターに搬入するときは、 常総地方広域市町村圏事務組合廃棄物の処理及び清掃に関する条例(昭和49年常総地方広 域市町村圏事務組合条例第9号)に定めるところによる。

第2章 し尿及び浄化槽汚泥

1. 計画処理区域及び排出量

(1) 計画処理区域

区分	計 画 収 集 区 域
し 尿	守谷市全域
浄 化 槽 汚 泥	守谷市全域

(2)排出量 (単位: KL)

区 分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 (見込)	平成 29 年度 (計画)
し尿	434	357	344	312
浄化槽汚泥	250	527	375	401

2. 処理計画

(1) 収集運搬計画

① 処理主体

ア) 許可業者が収集運搬する一般廃棄物

・ し尿及び浄化槽汚泥

② 収集運搬する一般廃棄物の量

(単位: KL)

区 分	年間の収集運搬量
し、尿	312
浄化槽汚泥	401

③ 収集回数

区 分	収 集 回 数
し尿	随時
浄化槽汚泥	随時

④ 廃棄物の搬入先及び収集方法

ア)搬入先

名 称	所 在 地
常総衛生組合 「クリーンセンター きぬ」	茨城県つくばみらい市小絹 1450

イ) 収集方法

区 分	収集方法		
し尿	常総衛生組合許可業者による収集		
浄化槽汚泥	常総衛生組合許可業者による収集		

⑤ 収集運搬業者

ア) 許可業者

業者名	住 所	内 容	収集運搬する区域
(株)シイナクリーン	守谷市野木崎 1349-1	し尿・浄化槽汚泥	守谷市内全域

(2)中間処理計画

① 処理施設

ア)し尿処理施設

施設名	常総衛生組合 「クリーンセンター きぬ」		
所 在 地	茨城県つくばみらい市小絹 1450		
形 式	標準脱窒素処理方式+高度処理		
公称能力	150kl/日 (100kl/日+50kl/日)		
搬入される廃 棄物の内訳量	し尿(守谷市分) 3 1 2 kl/年 浄化槽汚泥(守谷市分) 4 0 1 kl/年		
残渣の処分方法	し渣及び 脱水汚泥: 焼却後埋立処分(80t/年)(北茨城市) 沈 砂: 埋立処分(20t/年)(北茨城市)		

《参考資料》

① 1人1日当たりのごみの排出量

(単位:g)

年 度		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 (見込)	平成 29 年度 (計画)	
扌	非出量※1	守谷市	793	787	794	814
	うちセン ター搬入	守谷市	737	737	747	750
	クー版八 量 ^{※2}	組合	725	741	760	
	うち家 庭ごみ	守谷市	573	569	571	573
	搬入量	組合	588	611	628	_

※1 「排出量」とは…

家庭・事業所から排出された一般廃棄物を常総環境センターに搬入した量と行政による資源物回収量です。

※2 「**うちセンター搬入量**」とは・・

上記の排出量の内、常総環境センターに搬入された一般廃棄物の量です。

※3 「**うち家庭ごみ搬入**量」とは・・

上記のセンター搬入量の内、家庭から排出された一般廃棄物の量です。

② 資源物集団回収量

(単位: k g)

年 度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 (見込)	平成 29 年度 (計画)
回収量	1,017,879	984,317	1,165,000	1,165,000

③ 生ごみ処理機等の補助基数

(単位:基)

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 (見込)	平成 29 年度 (計画)
電気式処理機	8	16	4	18
コンポスター等	7	10	14	25